

中国ろうきん友の会だより

第206号 2024年(令和6年)12月

兎島地区ろうきん友の会報告

2023年度総会&「感謝祭」実施！

会長 齊藤 信治

2024年10月30日(水)、2023年度総会ならびに「感謝祭」と銘打ち、倉敷シーサイドホテルにてバーベキュー・ビンゴ大会を開催しました。

8月に予定していた学習会が台風の影響で中止になるなど、2024年度は十分な活動ができていなかったため、日頃からの会員の皆さまへの感謝を込めての感謝祭でした。

参加34名。青空の下でのバーベキューを楽しみ、ビンゴ大会では賞品の争奪戦に大いに盛り上がりました。

兎島地区ろうきん友の会は、今後も会員の皆さまに楽しんでもらえるよう、アンケートなどで希望を調査するなどし、多くの参加が望めるイベントを企画していきたいと思っております。



水島地区ろうきん友の会報告

親睦旅行を実施しました！

会長 土本 順一

2024年10月23日（水）～24日（木）の日程で、島根方面への1泊旅行に行ってきました。参加者19名。例年より少ない参加者数となりましたが、その分和気あいあいと秋の山陰を楽しんで参りました。

初日は三次ワイナリーから出雲大社、玉造温泉泊。夕食時のカラオケ大会は大変盛り上がりしました。2日目のメインは定番の松江城堀川めぐり。参加者の高齢化も考慮し、今回の旅行はゆったりとしたスケジュールで、徒歩移動も極力無理のないように企画しました。その甲斐もあって、ケガなくトラブルなく、素晴らしい旅行となりました。

これからも会員に楽しんでもらえる活動を目指し、友の会会員の拡大に努力して参りたいと思います。





会長の熱唱！



これぞ一芸！



尾道地区ろうきん友の会 報告

第35回定期総会

会長 清水 和隆

2024年4月24日(水)に、バイタウン尾道にて第35回定期総会を開催しました。当日は役員と事務局を含め61名の参加となり、昨年度より参加者も増えて盛大な定期総会となりました。

当日は、清水会長挨拶の後、来賓として出席していただいた勤労者協会東部支所の高橋所長、ろうきん尾道支店の森下支店長に挨拶をいただきました。2023年度活動報告・会計報告、各種取引現況報告、会計監査報告、続いて2024年度活動計画(案)・予算(案)について質疑・応答を行った後に承認をいただきました。

また、今回新任された濱本幹事より挨拶をいただきました。

定期総会後には、広島県消費者啓発講座として出路講師により「高齢者のための消費者講座～高齢者を狙う悪質商法の手口について・消費者トラブルに巻き込まれないよう事例と対策を学ぶ～」を行いました。講師の広島弁の説明に引き込まれながら、会員のみならず役員も楽しく最後まで学ぶことができました。

みんなでトラブルに巻き込まれないようにと、お友だち用の冊子もお土産にいただきました。



清水会長



細川事務局長



森下支店長



尾道地区ろうきん友の会 報告

～ 趣味の会 ゴルフ部 ～

会長 清水 和隆

2024年6月4日（火）9時より、尾道カントリークラブにて第50回ゴルフコンペを開催しました。当日は晴天で動くとき汗ばむような陽気の中、会話を楽しみながらプレーをすることができました。

総勢29人で熱戦が繰り広げられました。前回よりも参加人数が増えて、記念すべき大会となりました。

森下支店長より、「とことん！定期預金」についてチラシ配布後、期間限定金利上乗せ定期預金のPRをされました。

全員ケガもなく無事に終わることができ、次回は秋に開催することを確認し終了しました。



参加者のみなさま



優勝者に商品授与

尾道地区ろうきん友の会 報告

～ 趣味の会 呼吸法&健康体操 ～

会長 清水 和隆

2024年7月2日(火)、ろうきん尾道支店2階会議室で、今年度1回目の呼吸法&健康体操を実施しました。参加者は16名でした。

普段使わない筋肉をほぐす呼吸法などを実践しました。ティータイムを行い会話が弾み、楽しい時間を過ごすことができました。

今回教わった呼吸法を自宅でも実践し、心身ともに健やかになるよう心掛けていきます。



友の会副会長の延廣講師より説明



筋肉をほぐしてもらっています



<笑いヨガ>みんなで思いっきり大笑い!!

尾道地区ろうきん友の会報告

～趣味の会ボウリング部～

会長 清水 和隆

2024年8月22日（木）13時30分より、松永ベイボウルにてボウリング大会を開催しました。

総勢7人で熱戦が繰り広げられ、ストライクやスペアが出ると盛大な拍手が巻き起こり、チームの垣根を越えて盛りあがりました。前回よりも参加人数は減りましたが、次回は参加者を増やして盛大に開催できるように、小川副会長より参加者に声掛けを行いました。

優勝者のスコアは2ゲームで351点でした。けがもなく無事に終わることが出来ました。次回は、来年2月の開催予定となっています。



参加者のみなさま



開始前の練習風景



小川副会長によるルール説明

浜田地区ろうきん友の会報告

【講習会報告】

「浜田市の歴史を学ぶ、フレイルと認知症」

会長 鹿森 偉左雄

10月30日(水)46名の参加をえて、講習会を開催しました。鹿森会長より「今回は友の会20周年の記念として2つの講座を開催しました。浜田市の歴史を知り、後世に語り続けたいことと、我々が日常生活で健康で、長生きするために日頃から注意しなければならない、高齢者にとっても身近なテーマを設定しましたので真剣に受講して欲しい。」と挨拶をしました。

浜田市の歴史を学ぶでは、江戸時代の紙文化の講演を受けました。

石見では、平安時代より紙漉が行われていて、藩において紙漉が奨励や統制が行われるようになる。やがて藩が年貢として上納されるようになり、問屋や大阪方面に出荷されるようになる。都茂村、丸茂村から上納された高級紙は幕府にも献上されるようになる。

石見地方は山に囲まれた地形で、農業には不向き、冬季農閑期には農家経済の安定のために、紙漉が発展したと講演を受けました。

今放送中の大河ドラマ”光る君へ”の紫式部が使う紙に興味を持ちました。

フレイルと認知症講座では、フレイルとは健康体から、要介護の中間の状態をいい、フレイルの状態の説明を受けました。様々な事例説明で十分に日頃から注意しなければならないことに気づきました。

認知症になる前に気を付けることでは、認知症機能低下のブレーキのカギをかけること、そのためには身体を動かし、同時に頭を使うことが必要であると説明を受けました。改めに認知症予防に効果的な社会参加の友の会活動の必要性を感じました。

鹿森会長挨拶



浜田市の歴史を学ぶ【江戸時代の紙文化】
浜田市教育委員会 濱松里美講師 講演



フレイルと認知症
浜田市健康医療対策課 紀 みどり講師 講演



ろうきん浜田支店藤原支店長挨拶



「第9回萩地区ろうきん友の会グラウンド・ゴルフ交流大会」を開催

会長 西村 正夫

朝夕はめっきりと肌寒くなり、秋風がこちよい2024年10月30日（水）に萩市椿東＜陶芸の村公園グラウンド・ゴルフ場＞において「第9回萩地区ろうきん友の会グラウンド・ゴルフ交流大会」を25名の参加（男性12名、女性13名）のもと開催しました。

前日からの天気予報は晴れとのこと、当日は秋晴れのもと各会員の明るい掛け声があちらこちらに飛び交い、楽しい交流会となりました。

交流会は1コース24ホールのプレイによる競い合いとなりました。各会員のホールインワンを目指して、日頃の成果を発揮する姿や動きが印象的でした。初めて参加する会員も、萩市内が一望できる見晴らし台からグラウンド・ゴルフ公認専用コースでのプレイに満足していました。プレイ終了後、上位成績優秀者へ商品を贈りたたえました。

交流会は次回も開催をすることとし、来年の再会を楽しみに会場を後にしました。

大野 博文 記



西村会長あいさつ



記念撮影



表彰式



優勝



準優勝

会員獲得運動
友人・知人を誘って行
事に参加しよう！！

ろうきん友の会

玉野地区

玉野地区便り（第79号）
2024年10月23日発行
発行責任者：難波 薫

～ 諸会議 行事 ◎第5回三役会 10月23日(水)◎第6回三役会 11月18日(月)【会議は労金玉野支店】
『行事案内』 ◎ウオーキング大会 11月6日(水)深山公園 ◎第30回ロッキークップゴルフ大会 11月
8日(金)【瀬戸大橋CC】⇒雨天順延分 ◎秋の日帰り旅行 11月20日(水)「広島三段
峡と三次ワイナリー」 ◎拡大幹事会 12月4日(水)【三井E&S玉倶楽部】

「知っておきたい介護保険制度 & 悪徳商法」の研修会を開催！！



【包括支援 C 山本氏・関戸氏の説明】



【介護保険制度を受講する皆さん】



【わかりやすい冊子】



【介護が心配の石川夫妻】

十月九日(水)九時三十分～十二時の間、玉野産業振興ビルに於いて七十五名が参加して標記研修会が開催されました。

一部では「知っておきたい介護保険制度」について、玉野市包括支援センターの山本氏・関戸氏を講師に迎え、介護保険の仕組み・サービス利用の流れや費用について「わかりやすい利用の手引き」が書かれた分かりやすい冊子で勉強しました。

二部では「悪徳商法」について玉野警察署生活安全課指導員の牧野氏を講師に迎え、「架空料金詐欺」等のパンフをもとに、具体事例を参考にしながら防止対策を学びました。

ふたつの講演に対し「居住介護住宅改修」や「国際電話番号による特殊詐欺」他について多くの質問が出されました。

講師からは「不安や分からないことは、介護は玉野市包括支援センターへ、特殊詐欺は玉野警察署へ相談して下さい」とのことでした。

主催者としては高齢者に対しての、研修の必要性を痛感した次第です。

帰りにはお昼の軽食パン二個とお茶をお渡ししました。



【悪徳商法の勉強をする参加者】



【犯罪意識が大事！】



【玉野警察署牧野指導員の説明】



【特殊詐欺の質問をされる植田氏】

☆会員獲得運動
友人・知人を誘って
行事に参加しよう!!

ろうきん友の会



玉野地区



玉野地区便り (第80号)
2024年11月8日発行
発行責任者 : 難波 薫

- ～ 諸会議 行事 ☆第6回三役会 11月18日(月)【会議は労金玉野支店】
- 『行事案内』 ◎第30回ロッキーカップゴルフ大会 11月8日(金)【瀬戸大橋CC】⇒雨天順延分
- ◎秋の日帰り旅行 11月20日(水)「広島三段峡と三次ワイナリー」
- ◎拡大幹事会 12月4日(水)【三井E&S玉野倶楽部】

108人参加の深山ウォーキング大会を開催!!



【有元会長挨拶開会式】



【体をほぐすラジオ体操】



【一班からいざ出発】

十一月六日(水)「深山公園」に於いて一〇八名が参加して深山ウォーキングとビンゴ大会が開催されました。

有元会長の開会式からはじめ、怪我防止のためラジオ体操を行った後、ウォーキングは5km・4km・2kmのコース6班に分かれてスタートしました。

残暑が厳しかったせいか紅葉は見られませんでした。時折薄日がさすウォーキング日和で、全員元気に完歩しました。

歩いた後は恒例のビンゴ大会を行い、リーチ・ビンゴの声が飛び交う中で、毛利静江さんが見事優勝されました。

帰りには昼用の軽食パン二個とお茶をお渡ししました。

参加者からは「クラブウンドゴルフ大会・研修会・ウォーキング大会・日帰り旅行等、会員が楽しめる行事を企画してもらい感謝しています。」との感謝のお言葉を頂きました。

役員一同これからも皆様のご期待に応えるよう努力して参りますので、諸行事のご参加をよろしくお願い致します。



【5kmコース1・2班の皆さん】



【4kmコース3・4班の皆さん】



【2kmコース5・6班の皆さん】



【ビンゴの一番は誰?】



◎ビンゴ大会上位入賞者

優勝者 毛利静江さん(中央)

準優勝者 松岡敏雄さん(左)

3位 坪井 勝さん(右)

☆ 会員獲得運動
友人・知人を誘って
行事に参加しよう!!

ろうきん友の会



玉野地区



玉野地区便り (第81号)
2024年11月10日発行
発行責任者 : 難波 薫

～ 諸会議 行事 ～ ☆ ◎第6回三役会 11月18日(水)【労金玉野支店】
『行事案内』 ◎秋の日帰り旅行 11月20日(水)「広島三段峡と三次ワイナリー」
◎拡大幹事会 12月4日(水)【三井E&S玉クラブ】

第30回 Rocky Cup



【秋晴れの中、爽やかにプレーした皆さん】

十一月八日(金)「瀬戸大橋カン
トリークラブ」に於いて五十名が
参加して、牛肉をはじめとする豪
華賞品の争奪戦を、秋晴れの中行
いました。表彰式では、高級牛肉
をゲット人からは「ヤッター」の
喜びの音が聞こえていました。恒
例のジャンケン大会では、藤原基
氏が勝ち上がりゴルフ場提供の高
級ゴルフバックをゲットされまし
た。大雨で順延された大会でした
が、参加者の皆さんからは「この
大会は実力することながら運でも
豪華賞品が買えるので楽しい」と
のお声を頂きました。



【岩崎氏の華麗なるティショット】



【92歳山田氏他の元気4人組】



【村井氏のパーティ?】



【ジャンケン大会優勝の藤原氏!】



- ・優勝 織田 俊児氏 [写真中]
グロス82・ネット72.4
- ・準優勝 浜西義夫氏 [写真左]
グロス82・ネット72.4
※ネット同点は最終的にマッチング
スコアカード方式で決定した。
- ・3位 近藤正昭氏 [写真右]
グロス82・ネット73.6



【牛肉いっぱいの豪華賞品!】

八っつあん 熊さん ご隠居 「東広島竹原地区友の会の奥出雲日帰り旅行」を語る

東広島竹原地区友の会 会長 岩本 喜寿

- 八っつあん (八五郎) あ〜ア 良い旅だったなア〜
- 熊さん (熊五郎) あ〜ア 良い旅行だった!
- 八っつあん 熊 お前さん どこへ行ってきたんだい?
- 熊さん どこへってお前 お前と同じトコじゃないか!
- 八っつさん おれっちと同じ? おれっちはご隠居さんと一緒に日帰りのバス旅に行ったんだぜ。
- 熊さん 俺もちゃんとそばにいたじゃないか!
- 八っつさん 記憶にないなア。お前さん、バスの荷物室にでも隠れていたんじゃないかえ?
- 熊さん 八 コラッ!!
- ご隠居 これこれっ こどもみたいなケンカをするんじゃない。二人とも、わしと同じ、東広島竹原地区ろうきん友の会が10月31日に開催した「奥出雲 日帰りバス旅行」に参加したんじゃないよ。ほれッ 34名の参加者の証拠の写真じゃ。
- 八っつあん よく見ると ひからびたご隠居の側に、ぬりかべみたいな熊がいるねえ。
- 熊さん 八、ひからびたご隠居の側にいるのはねずみ男みたいなお前じゃないか。
- ご隠居 これこれっ せっかく良い旅行に行ったというに。仲良く、はじめから思い出してみたらどうじゃ。
- 八っつあん ご隠居! 「櫻井家住宅・日本庭園・可部屋集成館」は良かったよ。静寂な杉木立と白壁の土蔵造りのコントラストは心を洗われるようだった。
- 熊さん 改装した「糸原記念館・庭園・居宅」も良かった。敷地を流れる清らかな水流を含めて佇まいが違おうとしか言いようがないね。若い糸原家15代当主が直々にガイドをしていたね。
- 八っつあん 「奥出雲たたらと刀剣館」は、参加者が最も「ためになった」と評価したところなんだね。たたら製鉄のことを知りたいという人が多かったんだね。
- 熊さん この日帰り旅行の中で最も紅葉がきれいだったのは「道の駅 おろちループ」とその周辺。来てよかったと思ったよ。
- ご隠居 二人ともなんだかんだと言っても、見るところは見ているんじゃない。安心したよ。
- 熊さん 俺はこのツアーに参加して、この歳になって初めて知ったことがあったよ。
- 八っつあん お前さんは知ってることが少ないからなあ。
- 熊さん 知らないことだらけのお前に言われたくないよ。
- ご隠居 まあまあ二人とも! なんじゃな? 初めて知ったこととは?

熊さん いえね、ご隠居。「かわりばんこ」って言葉があるでしょう。代わりあつてものごとをすることなんだけど、出雲のたたら製鉄がからんでいるんだね。これが。燃焼を助けるために風を送り込むために「吹子」(ふいご)を踏むんだけど、その吹子を踏む人を「番子」(ばんこ)と言うんだね。この番子は三日三晩風を送り続ける重労働ときたもんだ。そこで、交代で作業を続けたことから「かわりばんこ」の語源になったんだね。

八つつあん
熊さん へエ 熊の字 見直したなあ
他にもあるんだぜ。地踏鞣(じたたら)という金属の精錬に使う大きな吹子があるんだけど、足で踏んでいる動作が、足を踏みならして悔しがったり怒ったりする様子に似ていることから「地踏鞣(じたたら)を踏む」から「地団駄(じだんだ)を踏む」に変化したとも言われているんだ。「奥出雲たたらと刀剣館」では、実際に地踏鞣の装置があり、見学者が体験できるんだ。説明文には、「地踏鞣(じたたら)では二人で呼吸を合わせて踏吹子(ふみふいご)を踏み、風を送ります。息を合わせないと送風できませんよ。イライラして『地団駄(じだんだ)』を踏まないで。」とあったよ。

八つつあん
熊さん 熊の字 熱でもあるんじゃないか？
ご隠居 出雲の風土じゃな。わしはな、記紀神話の三分の一以上を占める出雲神話、船通山(鳥髪の峰 島根県奥出雲町など)に天降った天照大神の弟神スサノオノミコト、スサノオノミコトが退治したヤマタノオロチの尾から出てきた天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ 三種の神器)から考えると、奥出雲が古代日本の重要な地域だったことは間違いがないと思う。たたら製鉄も同様じゃ。今から1300年前に編さんされた「出雲国風土記」にも載っておるんじゃ。たたら製鉄は、貴重な日本刀の材料となる良質な玉鋼(たまはがね)を生産するためその技術を伝え続けておるんじゃ。

八、熊
熊さん ふう～ン
ご隠居 今度のツアーは天候にも恵まれましたね。
八つつさん 雨が続いていたからの。翌日は大雨だったし。
ご隠居 友の会の役員の日頃の行いが良いんですかね。
八・熊 うん そうじゃのう。 いやいや！ それは口が裂けても言わんほうがいい。連中が調子に乗るからの。
そりゃそうだ！！

チャンチャン



大田地区ろうきん友の会ニュース

2024年度大田地区ろうきん友の会 日帰り旅行「三瓶湯めぐり」開催

会長 福田 実

10月24日（木）、大田地区ろうきん友の会恒例「さんべ荘」湯めぐり日帰り旅行を行いました。

晴天で少し汗ばむ陽気の中、さんべ荘のマイクロバス2台に乗車し、大田代理店を出発。

昼食懇親会までの時間を、温泉に浸かったり思い思いの時間を過ごし、12時から昼食懇親会をスタートしました。

懇親会に先立ち、福田会長、出雲支店武田支店長の挨拶・乾杯で懇親会をスタートし、カラオケや福引抽選会を行いながら楽しい時間を過ごしました。

今年の福引抽選賞品は島根和牛。

*2022年10月鹿児島県で開催の全国和牛能力共進会でブランド牛2冠達成のすき焼き用和牛でした。当選者から大変おいしいお肉をいただきましたと喜びの声をいただきました。



大田地区ろうきん友の会ニュース

2024年度大田地区ろうきん友の会 文化祭開催

会長 福田 実

11月15日（金）16日（土）の両日第8回大田地区ろうきん友の会文化祭を開催しました。
前日14日役員、会員（出展者）、清風園職員の協力で文化祭会場準備、展示。

本年の作品出展は、障がい者支援施設清風園の園生の作品、友の会会員から手芸、陶芸、書、
絵手紙、、写真、山野草、盆栽など1団体、18名の出展をいただき華やかな文化祭となりました。
来場者は両日で40名余り、障がい者、会員の力作に触れて頂く機会となりました。

会場風景 陶芸・絵手紙教室作品 障害者支援施設清風園作品等





* 障がい者支援施設「清風園」のホームページでろうきん文化祭として掲載いただいています。

下松地区ろうきん友の会報告

2024年度日帰り親睦旅行 開催報告

行き先：柳井の白壁町並み散策、周防大島みかん狩り

会長 上崎 清正

11月5日（火）に、総勢40人の参加者のもと“下松地区ろうきん友の会2024年度日帰り親睦旅行”を開催しました。

参加される会員の中には久しぶりの友の会の旅行が待ち遠しく、集合時間より早めに集合され、8時40分に中国ろうきん下松支店前を出発し『^{かしのき}果子乃季』を運営されている“あさひ製菓株式会社”の工場見学へと向かいました。

あさひ製菓の工場見学では、新入社員の方がガイドと説明をしてくださり、和菓子や洋菓子の製造工程について、丁寧にわかりやすく説明をしていただきました。あさひ製菓の主力商品である「月でひろった卵」は、日に7,000個を製造されていると聞いてビックリし、工程の最後は、名水「^{きんめいすい}琴名水」で蒸しあげて製品として販売されるとのことでした。



あさひ製菓株式会社本社



山口県の銘菓である「月でひろった卵」



あさひ製菓の工場見学を終了した後は、“柳井の白壁町並み散策”へ移動し、各自で散策を1時間程度行いました。ただ、この日は連休明けのため、土産物店がほとんど定休日で残念でした。



柳井で有名な「金魚ちょうちん」は、夏の風物詩として土産に買い求める人も多いです。

柳井の白壁町並み散策が終了した後は、お待ちかねの食事ですが、周防大島の名物である『みかん鍋御膳』を、大島大橋を渡り切った所にある“大島本陣茶屋”でいただきました。



※大島郡を上空から見ると、瀬戸内海にまるで金魚が泳いでいるように見えます。このため、別名を「金魚じま」とも呼ばれています。

周防大島へ渡る橋については、昭和 20 年代から話しが出ており、昭和 30 年代頃から旧 4 町（大島町・久賀町・橘町・東和町）の町長間にもその気運が高まり、4 万人の島民の悲願であった願いが昭和 51 年 7 月に大島町（本土側）と大島町（大島側）の間に大島大橋が完成しました。

この大橋が島民におよぼした経済効果は計り知れません。物流の高速化は言うに及ばず、以前は小舟を仕立てて瀬戸の渦潮を渡り、本土の病院に通院していた島民の方々も、大島大橋が完成したことで、車で早く行けるようになりました。

『みかん鍋御膳』は、豚のしゃぶしゃぶに“焼き印”を押した生のミカンが入っていて、とても珍しい鍋です。周防大島へ行かれた際はぜひお召し上がりください。



大島本陣茶屋から見える大島大橋



大島大橋から右折して車で1分のところにある“松田みかん園”



昼食を食べ終わった後は、食後のデザートとして近くのみかん園に行き、まずは参加者全員で記念写真を撮影し、その後に園内で食べ放題のみかんと、お土産用の小袋を購入し、みかん狩りを各自堪能しました。

品種は、「温州みかん」の「早生みかん」で、酸味も少なく甘いみかんはとても美味しくいただきました。

なお、みかん狩りの最中に、東京から来られていた周防大島のみかんをアピールする CM 撮影にも協力を行い、お土産用のみかんは、各自が小袋に詰め込めるだけ押し込んで、重いお土産として腕に抱え込んでバスに乗り込み、みかん園を後にしました。

みかん園を後にして、『星野哲郎記念館』と『道の駅 サザンセットとうわ』へ向かい、星野哲郎先生の功績を見学するとともに、道の駅でもお土産を購入して、一路帰路につきました。



※ 星野 哲郎先生は、中高年以上の方は誰でも知っている作詞家です。
代表曲として、「男はつらいよ」「兄弟船」「兄弟仁義」等、手がけた作詞は3,000曲以上とも言われています。

帰りのバスの中ではビンゴゲームに熱中し、楽しかった一日が終局しました。

バスの運転手さんとガイドさんに、今日一日のご苦勞に対し、感謝の意を込めて拍手をおくり、最後に菊本副会長の挨拶で来年の再会を約束して、定刻通りに下松へ帰ってきました。来年は、どこに行くかな。

(編集：織田)



みかん園の前で、参加者全員での記念写真

岡山西地区ろうきん友の会だより

秋の懇親旅行 鞆の浦方面へ

会長 片山 英雄

11月6日快晴?の中、秋の懇親旅行にバスで出発
今回は”近場でのんびりと、おいしいものを食べて秋の1日を”と計画
岡山市内から近距離の鞆の浦を計画し、案内を全会員に案内すると
最終的に39人という岡山西地区では初めての参加者となり、西支店・
岡山駅を經由し岡山インターチェンジから全員乗車し片山会長が挨拶し
最初の目的地「福山自動車時計博物館」へ

福山自動車時計博物館は、平成元年(1989)7月4日の開館以来、「のれ・みれ・さわれ・写真撮れ」
*をキャッチフレーズに、「のる・みる・さわる・写真を撮る」ことのできる体験型博物館として、
開館しています。

*岡山弁の「のられ・みられ・さわられ…」の“ら”を抜いた言葉です。



岡山から1時間足らずで福山市内の
目的地に到着。

初めて訪れた参加者が多く、思っていたより展示
車・時計も多くみんな懐かしく感動した様子で展
示車に乗り込み写真を撮る！



館名のとおり、クラシックカーと時計（掛け時計、置き時計）をメインに展示している
そのほか小型飛行機のパイパー・チェロキーや蠟人形など、広範な趣味的展示物が収蔵されていた。
もっと時間をかけてゆっくり見たいとの声を気にしながら

次の目的地鞆の浦へ 出発！！

鞆の浦は癒しの港町

「潮待ちの港」として江戸時代に栄えた町 そのころから残る常夜灯



鞆の浦では参加者が三班に分れ観光ボランティアガイドによる古い町並み、
「いろは丸事件」等の町家等を散策
一時間近く散策しお腹もすいてきた

その前に集合写真ハイポーズ!?



佐藤支店長のご発声で ” 乾杯 ”



1 時間半ほど懇親し中には素晴らしい温泉風呂にも行かれてよかった～

旅の最後は恒例のお買い物タイム ～鯛工房ウオヒサへ～



今夜の酒の肴も買い込んで一路帰宅へ

無事に懇親旅行を終えて楽しかったでしょうか？？

益田地区ろうきん友の会報告

2024年度グラウンドゴルフ大会

会長 中島 徳行

11月6日（水）午前9時より、「ひだまりパークみと」のグラウンドゴルフ場に於いて、2024年度秋季大会を開催しました。

早朝からの雨で心配されましたが、9時頃には雨も止み、会長挨拶・事務局長からの競技上の説明をした後、23名の会員が6チームに分かれて、4ゲームで競技を開始しました。

今年の夏は暑い日が続き、体調管理が難しく参加者が心配されましたが、23名元気に笑顔でプレーし、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

競技終了後は昼食をとり成績発表・表彰を行い、優勝者・入賞者に豪華賞品を手渡しました。

最後に次回開催予定の来春に、全員が元気で再会できることを楽しみに散会しました。



因島地区ろうきん友の会報告

秋の日帰り旅行

会長 星野 哲司

2024年11月6日(水)恒例の「秋の日帰り旅行」を開催しました。
今回は、「千屋牛の昼食」「金持神社参拝」「大山紅葉眺望」「蒜山高原」と秋を満喫する行程でした。
51名に参加いただき、大型バス2台でゆったりした旅行を楽しみました。
晴天の中、因島を出発しましたが、目的地に近づくと、時折小雨が降る天候となりました。
千屋牛三昧膳の昼食を楽しみ、宝くじの高額当選が続出し、お礼の訪問者が多いといわれている「かもち金持神社」を参拝。神社は雨の日に参拝すると歓迎されるといわれており、年末ジャンボ、ロト6で当選したら、“お礼参りを忘れずに”と事務局長から話がありました。
代理店長からは、当選金は”ろうきん”へとお願いと、車内は大爆笑となりました。
暖冬の影響で、11月初旬にしては、紅葉は色づき始めたばかりでしたが、会員相互の親睦を深め、帰途につきました。



参加者



参加者

- ことが分かりました。坂本竜馬記念館のビデオは良かった。西島園芸団地のスイカとメロンはとても美味しく戴きました。散策ができれば良かったと思います。(多数の感想)
- 友の会のイベントは、単に観光だけでなく、社会性(歴史・文化・地域の魅力)を重視した内容となっていることが分かりました。
 - ひろめ市場は、松江にはありません。高知は昼間から酒を飲む文化が当たり前になっていることにビックリしました。
 - 今回の一泊旅行の評価は150点です。参加者に満足と感動をもたらすように企画されています。友の会からの情報提供もとても参考になりました。
 - かつお尽くしの食事でしたが、これまでの旅行の中で最高水準でした。(多数の感想)
 - マスクなしで咳をしている方がいたので、マスクをするなど本人の自覚が求められました。注意事項に追加してもらえれば幸いです。
 - らんまんの影響が多くの方が着ていると聞きました。松江も来年そうなるといいと思います。マスクの影響は大きいです。行政はきちんと対応すべきではないでしょうか。
 - 三翠園の夕食は量が多すぎる。残すことを考えれば、SDGsの取組に反するのでは。
 - 参加費を抑えるために、5人部屋は少し窮屈でした。(ホテルの都合により)

4. 友の会からの情報提供について/全員が参考になったと痛感の意見を

- 会員のためになることが豊富に丁寧に記載してあります。自宅で熟読します。
- 他団体の旅行では、こうした情報提供はありません。友の会は素晴らしい組織です
- 健康と交通安全対策などリスク管理のポイントと視点をしっかり勉強しました。
- 情報提供の内容は、戸谷事務局長の人生のエッセンスであると痛感しました。

5. 新企画のアンケート/一泊旅行に何回参加しましたか。

- 参加結果 今回最初が4人 2回目が4人 3回目が5人 4回目が2人 5回目が3人 6回目が4人目 7回目が6人 8回目が5人 9回目が3人 12回目2人
- 一泊旅行の歴史

年度	行き先	参加者数	年度	行き先	参加者数
2008年	南紀白浜	44人	2009年	沖縄	35人
2010年	京阪神	59人	2011年	高知	60人
2012年	未実施	・・・	2013年	長崎・老岐	60人
2014年	北陸	69人	2015年	名古屋・岐阜	81人
2016年	高野山・京都	82人	2017年	黒川温泉	98人
2018年	萩・長門	77人	2019年	城崎・鳥取砂丘	127人
2020年	未実施(コロナ)	・・・	2021年	未実施(コロナ)	・・・
2022年	鳥取・岡山北部	62人	2023年	岡山県北・南部	38人

- アンケート結果の解説、まとめについて
 - ・参加回数のトップは12回の会員が2人いました。データが残っている2008年から一泊旅行は都合14回開催してきました。12回とはほとんど参加していることになります。参加の多くは、3回~8回となっており、2016年前後に多数の会員を加入した当時の方が元気で現在も参加していることが分かりました。

- ・一泊旅行は、イベントの中で一番楽しみにされていますので、今後も楽しいイベントを企画して、多数の会員に参加してもらえよう企画と運営を改善していきます。

6. 収支決算について

○収入（参加費）	1,635,600円		
○支出（一畑トラベル）	1,592,000円	傷害保険代	5,500円
○決算（黒字）	38,100円		

7. 一泊旅行の総評（評価と課題）について

○一泊旅行の企画について

アンケート内容に従い、2024年度は高知方面としました。観光地と宿泊先の選定
食事内容については、トラベルと数回にわたり協議をして決定した結果、参加者から満足・
感動・納得してもらえよう企画となり、苦情と不満は全くありませんでした。

○行程表について

朝、7時の出発は課題（別途記載）を残しましたが、トイレ休憩を5回とるなどゆとり
のある行程としました。なによりも晴天であったことが、行程に満足がありました。

○参加者数と参加費について

当初は66人でしたが、最終的には42人となりましたが、早期の判断で大型バス1台
としました。その結果、参加費を大幅に抑えることができ、喜んでもらえました。今回の
教訓をもとに、バスを利用するイベント通知は二段階（事前・当日）とします。

○食事について

三翠園の夕食は量が多すぎる。残すことを考えれば、SDGsの取組に反するのではな
いかという意見が数人ありました。この件は、友の会が感知できない事象とします。

○情報提供について

昨年バスを利用するイベント時には会員のために各種情報を提供しています。
イベントでこうしたことを実施しているのは友の会のみであると評価をもらいました。

○アンケート実施について

38人からアンケートを提出してもらいました。食事内容で一部苦情がありましたが、
全般を通して、満足・感動の評価内容ばかりでした。

○次年度以降の一泊旅行について

2025年度は姫路を提案、その後は淡路島 松山、小豆島の計画に賛同ありました。
次年度は再雇用会員に参加してもらうために土・日開催を予定しています。

○一畑トラベルからの評価について

若林職員より、「松江地区ろうきん友の会のイベント企画により、我々も成長させてもら
っています。素晴らしい原案が提案されております」と報告がありました。

○改善が必要な課題について

朝の出発時間は8時に変更、市内3カ所を巡回してスタートしていきます。

一泊旅行の写真あれこれ



牧野植物運 素敵な花を観賞



夜の食事 美味しく戴きました



三翠園 出発前の記念写真



坂本龍馬記念館 入口付近



坂本龍馬記念銅像前で記念写真



かつお船で昼食 かつおのわら焼



西島園芸団地 スイカとメロン



スイカの形のトイレの西島園芸団地前

2024年度 第2号

2024年11月18日発行

出雲地区ろうきん友の会ニュース



発行責任者
出雲地区ろうきん友の会
会長 大田 茂

第19回文化祭を開催しました！

2024年11月8日（金）・9日（土）ろうきん出雲支店2階会議室において「出雲地区ろうきん友の会文化祭」を開催し、延べ265名のご来場がありました。

文化祭には、友の会の皆さんを中心に31名の方から絵画・書・陶芸・手芸品などの出展があり、来場された方には記念品（みかん5個・ゆず）のほか、お楽しみ抽選会により「リンゴ・みかん・菌床シイタケ・西浜イモ」を抽選でプレゼントしました。

8日は、「ろうきんお客様感謝デー」として焼き芋を無料配布しました。また、「きんろう保育園」の園児さんより楽器演奏とダンス、銭太鼓の2曲を披露いただきました。昨年はいにくの天気で中止となりましたが、今年は晴天に恵まれ、園児のみなさんの可愛らしい演奏や踊りで文化祭を大いに盛り上げてもらいました。

地元で活躍中の写真作家 原 隆利様による写真撮影会を今年も開催し29組の参加がありました。



11/12(火) 親睦ウォーキング大会を開催しました!

11月12日(火)、爽やかな秋晴れの下、恒例の「親睦ウォーキング大会」を開催しました。

会員は、申し込み時点では35名の参加で昨年を上回りましたが、開催前日に7名のキャンセル、残念! 結果、会員参加者28名+國政倉吉支店長の総勢29名。コースは、鳥取県中部地区にある「東郷池」のウォーキングコース。1周12km周回コースへのチャレンジャーは5名、風光明媚な半周6km出雲山展望台コース21名、上り坂が厳しい安産祈願「倭文神社」コースは3名、周回コースの途中から3コースに分かれてのウォーキングです。

開会式のあと9時に「燕趙園」を一斉スタートし、早い方は11時前にゴール。1周チャレンジ組も無事に12時前にゴールされ、全員事故やトラブルなく、快晴の中爽やかな汗をかくことができました。

スタート・ゴール地点の「燕趙園」で参加賞を受取り、もう一つのお楽しみ「水明荘」にて昼食です。

秋晴れの中、会員同士が楽しく語り、「スポーツの秋」、「食欲の秋」を満喫した一日となりました。



【燕趙園道の駅にて開会式】

市橋事務局長の進行で、伊藤会長、國政倉吉支店長よりごあいさつ。

伊藤会長「爽やかな秋晴れの下、親睦ウォーキング大会多くの会員の皆さまにご参加いただきありがとうございます。」

國政支店長「日頃よりろうきん倉吉支店をご愛顧いただき誠にありがとうございます。今日は、私もチャレンジします。」

【準備体操リーダーは矢野幹事】

開会式後、矢野幹事がリーダーとなって

念入りに柔軟体操!

各体操のポイントを解説していただきながら、トラブルの無いように身体をほぐしていきます。

「ウォーキング前のアップも大切ですが、終わった後のクールダウンはもっと大切」とのこと。





【出発前の集合写真】
出発直前の凛々しい参加者の皆さん。
果たして、この笑顔のままゴールできるか。
実は、スタート時点では1週コースは1名だ
けの申し込みでした。が、出雲山で4名の方
が折り返しせずに1週コースへ変更!
皆さん無事に歩き切りました!

【いざ行かん!ウォーキングへ】



バックに映るは、東郷池名物「四つ手網」。
湖岸の小屋から網を上げ下ろしして、エビ
やフナを捕まえます。



威風堂々、1週コースへの唯一の事前申込者、
藤井幹事



道しるべは、一宮「倭文神社」へ。
このコースは本殿まで登りが続く。気
合を入れて「さあ、行くか!」



「秋晴れ青空」「東郷池ブルー」「緑と
紅葉」「響き渡る参加者のおしゃべり」





折り返し地点「出雲山展望台」で最高の景色を撮る伊藤会長を撮る。

向こうに見えるは、「日本のハワイ」羽合温泉。東郷池内に沸き出ずる温泉を引いているお家も多いとか。



「思えば遠くにきたもんだ。ふるさと離れて〇〇年…。」「今夜のビールは、うまいだろうな。いっちょ、飲みに出るかな。」 國政支店長



「ああ、よく歩いた!」
「お疲れ様、ゴールです。」
参加賞は、甘くておいしいジャム。3個。

ひと汗かいた後は、お待ちかねの昼食タイム。和気藹々、お互いの健脚を誉めあいながら「来年も、しっかり歩こうでー!」



今回の「親睦ウォーキング大会」で、今年度の活動が概ね終了しました。7/3「総会&学習会」、9/17「親睦グラウンドゴルフ大会」、10/7「親睦バス旅行」、11/12「親睦ウォーキング大会」。今年度は、オフシーズンに倉吉支店のロビーをお借りし、各活動を紹介するべく「写真展」を開催しようと企画中です。

安来地区ろうきん友の会ニュース

2024/11/18

ろうきん友の会バスハイク

鳥取砂の美術館と若桜町の街並み散策

安来地区ろうきん友の会では今年度の活動として、会員の親睦と交流を図ることを目的にバスハイクを計画し、11月11日に会員49名の皆さんが参加して、鳥取砂の美術館と若桜町の街並み散策に出かけました。



砂の美術館では約1時間、フランス旅行気分で館内の作品を見て回りました。



昼食は砂丘会館にて、海の幸と鳥取名産のラッキョウや長芋を美味しくいただきました。そして「今年の小豆島以来ですね～」と会員相互の交流で話が弾みました。



若桜町の街並み散策では、若狭駅を起点に3班に分かれ観光ガイドさんの案内で、明治時代にたび重なる大火を教訓に、水路が発達した街並みを散策。



楽しい一日はあっという間に終わり、来年の再会を約束し、夕暮れの9号線を一路安来へ向かいました。天気も良く絶好のバスハイクでした。

柳井地区ろうきん友の会

2024年度第4回幹事会を開催

会長 徳元 淳良

2024年11月14日（木）、柳井代理店会議室にて今年度4回目の幹事会を開催しました。

今回は、次の5点を議題としました。

- ① 1泊2日親睦バス旅行の報告など、2024年度活動の振り返り
- ② さんぽみちへの掲載原稿の確認
- ③ グラウンドゴルフ大会など、今後の日程についての意見交換
- ④ 中国ろうきん友の会山口県連絡会の報告
- ⑤ その他「フィッシング詐欺の注意喚起」

とりわけ、山口県連絡会で示されたアンケート結果について事務局より丁寧に報告・説明した後、各役員が真剣に考え意見交換をし、有意義な幹事会となりました。

今後の親睦旅行のあり方、会員の新規加入・会員の取引拡大について、各種行事への参加者拡大や新たな行事の検討など、課題は山積しています。今回、なかなか妙案は出ませんでしたでしたが、改めて課題を共有できましたので、今後、幹事会を開催しながら前向きに進めたいと考えています。

幹事会終了後、引き続き「懇親会（忘年会）」を行い、延々2時間超、和やかに役員交流をしました。

以上



最高齢参加者 ぶっちぎりで優勝！！

東広島竹原地区友の会

会長 岩本 喜寿

2024年11月21日のスポーツニュースをお伝えします。ここは、広島県のほぼ中央、東広島市福富町にあるパークゴルフ場です。付近には、福富ダムや道の駅「湖畔の里福富」がある自然にあふれた風光明媚な場所です。

今日は、朝方の冷え込みはあったものの、朝から爽やかな秋晴れに恵まれ、気温も次第に上昇していくことが見込まれ、絶好のスポーツ日和となりました。第3回を数える東広島竹原地区ろうきん友の会の「親睦パークゴルフ交流大会」の日です。親睦や交流をことさら強調する大会名称で、初心者をはじめできるだけ間口を広くしたいという主催者の浅知恵が透けて見えます。

その主催者の思いが通じたのかどうか、私がインタビューした参加者の中には「パークゴルフは初めて」という人、「今日は勝敗はヌキ。極暑による運動不足を解消するため、あえて、たくさん打ってたくさん歩く」という人がいました。

大会は、紅葉に包まれたコースを和気藹々と進みますが、ホールが進むにつれて真剣さが増していくのがみてとれました。

その結果、参加14選手中1位に輝いたのは最高齢81歳の中安選手でした。スコアは51（1ラウンド18ホール（パー66））、第2位の渡辺選手のスコア66を大きく上回るぶっちぎりの優勝となりました。中安選手は、優勝インタビューを「これからも精進を続けます。」と締め、参加者の盛大な歓声と拍手に包まれていました。

以上、中国地方のスポーツニュースをお伝えしました。



『役員の活動費と事業の進め方の見直し、繰越金の活用』を検討 ～ 小委員会報告 ～

報告者

事務局長 近藤 勝則

昨年度末から今年度当初にかけて、「友の会の事業計画を策定するにあたり、いくつかの課題整理が必要」との意見が幹事から出されていましたが、その課題について10月に小委員会を立ち上げて検討し、整理することができたので報告します。

【その課題とは】

1 役員の旅費、日当など活動費の見直しについて

現在は役員会出席に対して昼食代の目安で日当1,500円を支給しているが、交通費を支給すべきだとの意見が幹事の中に根強くあり見直すことになった。

2 事業の進め方の見直しについて

これまでは、年間に予定している3回程度の事業について、その都度役員会で内容を検討して決定し、約1300人の会員に郵送で案内をしてきた。しかし、郵便料金が大幅に値上げされたこと、計画的な事業推進の観点から問題があるのではないかとの指摘があったことから見直すことになった。

3 繰越金の活用について

新型コロナウイルス感染予防のため3年間活動を自粛したことにより繰越金残高が多くなっている。この繰越金を活用して、新たな事業への取り組み、親睦バス旅行の参加負担金の軽減などできないか検討することになった。

会長より、課題整理にあたって小委員会（メンバーは7名）を設置し、集中的に議論をしてはどうかとの考えが示されました。併せて、中国ろうきん友の会幹事会が全51地区に友の会の組織、活動状況を把握するためのアンケート調査を実施する予定があり、その結果を参考にしたいと考え、アンケートのとりまとめが終わった10月に入ってから小委員会を2回開催し検討を重ねました。

委員会メンバーは、会長、副会長1名、事務局長、幹事4名で構成しました。

【小委員会協議結果】

委員会は名称を「友の会活動検討小委員会」とし、10月10日と10月16日の2回開催しました。

1 役員の旅費、日当など活動費の見直しについて

日当は変更しないで現行通り幹事会出席者に1,500円支給する。

交通費補助（自動車費という。）として、自宅から労金津山支店までの往復距離が20km以上～30km未満のとき2,000円を、30km以上のとき3,000円を年1回、年度末に支給する。

2 事業の進め方の見直しについて

あらかじめ可能な限り事業の実施時期と内容を役員会で決定し、前年度末に全会員に郵送でお知らせする。会員は返信ハガキにて「各事業の約2か月前に詳細な案内文書を郵送で受け取る」ことを希望するか否かを意思表示する。

これにより年間約1/3の郵便料金の節減と役員の負担軽減、計画的な事業推進が期待できる。

なお、今年度は臨時総会を開催することになっているので、その案内に来年度行事予定を同封して案内送付する。

3 繰越金の活用について

2025年度以降に想定される年間事業計画に基づいて、単年度収支試算及び繰越金の試算を行い参考にした。想定のとおり推移した場合、今後繰越金は減少傾向が続き8年後には底をつくことが予想される。主な要因としては、親睦バス旅行のバス代や郵便料金等の高騰、2025年4月に予定されている柵原地区ろうきん友の会との合併があげられる。

協議した結果、一時的に増加した繰越金を新規事業やバス旅行の参加負担金軽減などに充てるのは適切ではないとの結論に達した。当面は経費節減に努めながら現行の活動を継続し繰越金の推移を見守ることにした。

以上の内容を11月12日第6回役員会に答申し、承認を得ました。

以上



2024年11月
会長 山本 務

「秋の親睦旅行＝小豆島」

11月13日（水）秋の紅葉「寒霞溪」をメインに小豆島観光を大型バス3台で125名の参加を得て、絶好の秋日和のなか「エンゼルロード」「オリーブ園」「二十四の瞳」像を観光、散策しました。

😊 1号車 😊



大型フェリーから下船後、親睦会場のホテル前の庭園で記念写真。そして、懇親会ではすき焼き、なべ料理と食べきれない豪華な会席料理でお腹は満腹状態……。

😊 2号車 😊



その後、干潮時と重なる絶好のタイミングで「エンゼルロード」の情景を見ながら

若かりし頃の20代に戻った気分を味わうことができました。（一ご夫妻の声♡）

😊 3号車 😊

一路「寒霞溪」へと移動。車中からの瀬戸内海の眺望では「わあー、きれい♡」の声も



上がり、
ますます



期待が高まりました。また、「寒霞溪」への登頂へは参加者が大勢であるためバスで移動しました。



天使の散歩道
エンゼルロード



早速、展望台に駆け寄り紅葉の景色を眺めましたが、今年の長い猛暑続きのためか真っ赤な紅葉「寒霞溪」を觀賞することができず残念でした。

しかし、日本三大溪谷美を楽しむため「寒霞溪」ロープ

ウェイでの瀬戸内海の眺望や二百万年前の自然の造形美「奇岩の溪谷」を空中散歩で十分に堪能することができました。

また、ロープウェイで降下するに際して参加者が多数であるため、他の観光客と迷わず無事に乗り遅れることがないかととても心配でしたが、無事にバスに戻っていただくことができました。

次に最後のコースである「オリーブ園」では、小豆島の特産品の品定めや散策をし、土庄港でのフェリー乗船までの待機時間に小豆島出身の作家 壺井 栄の不朽の名作である平和と幸せを求める永遠の願いが込められた「二十四の瞳」のブロンズ像を觀賞したのち帰路に就くこととしました。



今回の親睦旅行は当初「オリジナル」なコースであるため、あまり多くの参加は望めないかな？と思っていましたがその予想に反して100人越えというツアーで、しかも「友の会」親睦旅行への初参加者がその内3割近くの35名がおられました。このことはこの間

の「友の会」活動に対する関心の高さが伺えたのではないかと感じています。

また、懇親会やバス内での会員同士の会話では「また、お会いしましょうね！」などと、終始和やかな雰囲気も見かけることができました。

今後、友の会活動を充実・発展させるため、他地区の活動状況を参考にしながら取り組みを進めます。

第7回 鳥取地区ろうきん友の会ゴルフコンペ開催

鳥取地区ろうきん友の会
会長 山田 敏明

2024年10月3日（木）第7回のゴルフコンペを、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部白兔コースで開催しました。

当日は予報通りの雨でしたが、予約していただいた会員は21名皆さんご参加いただき、朝から雨具を着込んでの開会式になりました。

事務局の判断で1日中雨が降り続くことが予想されたのでコンペの集計はハーフコンペとし、短期決戦としました。ゴルフ好きの皆さんとは言え、年齢は還暦過ぎとなり、健康に気をつけなければならないことを考慮しました。

ずぶ濡れになっての閉会式でしたが、和気藹々半日プレーした感想と反省を言い合いながら、賞品の発表を楽しみに待ちました。

優勝者は幹事の森永和良さんでした。優勝の弁では「今日は雨の中、奇跡的なパットに救われ好スコアで回ることができました。同伴の皆さんが上級者だったので適度な緊張感がよかった結果で、感謝申し上げます。」

準優勝は野坂久子副会長でした。余談ですが、前日も雨の中大きな地域対抗コンペで女性NO.1のグロスに続いている結果でした。

ゴルフは年2回開催しており、次回は春のコンペとします。

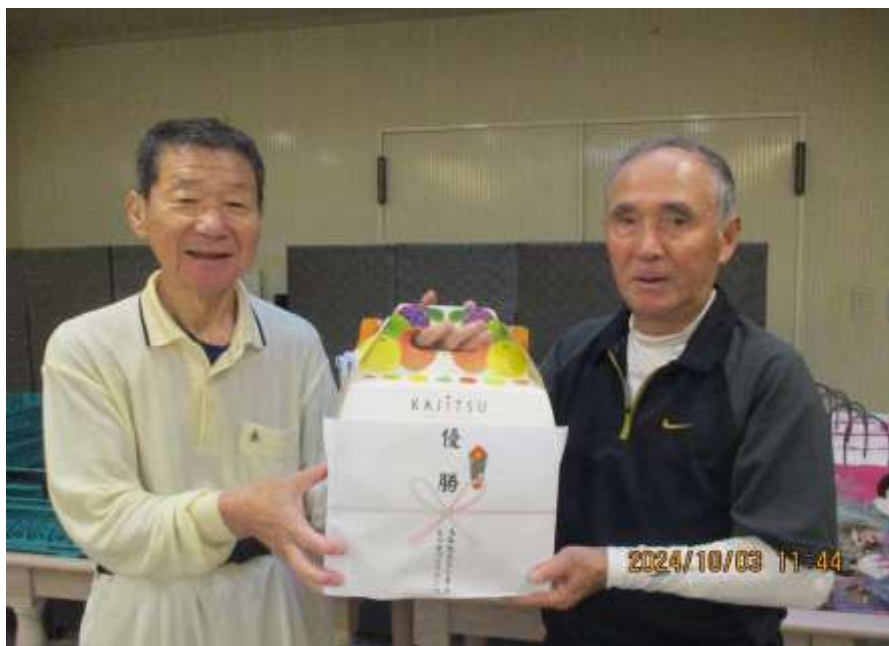
皆さん腕を磨いておいてください。



雨天の中21名が集まりました。



山田会長（左）と世話役の木曾副会長



優勝おめでとうございます！

<上位入賞者の成績>

順位	競技者	GROSS	HDCP	NET
優勝	森永 和良	43	7.2	35.8
準優勝	野坂 久子	47	10.8	36.2
3位	西垣 勉	44	7.2	36.8

鳥取地区ろうきん友の会 グラウンドゴルフ大会開催

鳥取地区ろうきん友の会

会長 山田 敏明

2024年10月28日(月)、鳥取地区ろうきん友の会グラウンドゴルフ大会を「白兔グラウンドゴルフ場」で開催しました。

お天気は週間予報では雨模様でしたが、当日は幸いにも開会式までには雨も上がり、プレー中には一時霧雨となったものの支障のない程度でした。

山田会長の「怪我のないように楽しんでください。」との挨拶に続き、鳥取支店磯江支店長からも激励の挨拶をいただきました。

参加者は59人となりチーム編成を12組として5人と6人にしました。

今回が初めての参加の方もおられるため、本来ルール上ではゲーム中のアドバイスは禁止ですが、親睦心の大会のためローカルルールとして親切に指導いただきながらゲームを楽しんでいただきました。

私も年1回この大会しかグラウンドゴルフをやらないので力加減がわからないため、大幅にグリーンを超えたり、極端に短かったりと悪戦苦闘でした。同様に幹事のYさんは空振りもありの1ホール10打もありましたが、順位賞を獲得されました。

同じチームで参加したNさんは初っ端1番ホールでのホールインワンは驚きでした。

3ゲーム終了後に美味しいお弁当をいただき、成績発表を行いました。優勝・準優勝は59打数で同数でしたが、ホールインワン数も1回で同数、2打数で10回と9回で差がつき牧野絹枝さんが優勝、西尾久美子さんが準優勝でした。3位神矢静男さん、4位井上幸誠さんも59打数でしたが、競技規定での結果となりました。

表彰式では順位賞の発表に一喜一憂しながら、呼ばれるのを楽しみに待ちました。順位賞に外れた方にはろうきん賞としてルーレットで当選を選びました。全員に美味しいケーキの参加賞を持ち帰っていただき終了しました。

次回のイベントは12月4日のボウリング大会です。皆さんに参加を呼びかけました。

ご協力いただきました、参加者、幹事の皆さん大変ありがとうございました。



59名の参加。会を重ねるごとに少しずつ増えつつあります。



山田会長「楽しくやりましょう！」



磯江支店長より激励の挨拶。



小谷事務局長よりルール説明。



ナイスショット！（うまく撮れました☺事務局）



第2打地点へレッツゴー！



ゴルフのように・・・（木曾副会長）



御年85歳、元気はつらつプレー！



やったぜ、ホールインワン！！



優勝者の牧野さん。おめでとうございます！！

＝ 米子地区ろうきん友の会 活動報告 ＝

今秋の活動 まとめて報告 デス♥

『GG大会・バス小旅行・城山歴史探索』

・・・どれも大盛会でした♥

会長 中島 ちから

米子地区ろうきん友の会は、今年度の活動について行事毎に実行グループを組み、それぞれで企画し実施していくこととしました。その結果、11月末に今年秋の予定行事を無事終えましたので、「友の会だより」へまとめて一括報告します。

【第17回グラウンドゴルフ大会】

会員のみならず、会員と日頃交流のあるグラウンドゴルフ仲間も集う「友の会グラウンドゴルフ大会」は、この時期の恒例行事となり年毎に参加者も増えて17回目を数えます。

10月21日（木）午前9時、会場の大山の麓「伯耆町グラウンドゴルフ場」には好天の中、70名を超える愛好家が参加し熱戦が繰り広げられました。

競技終了後はお楽しみの成績発表と賞品の授与。

会としても各賞品や参加賞にも「ちえ」を絞り、なるべく日頃役

に立つ物はないかと、最近値上がり著しい「油」製品を中心に用意。

もちろん上位入賞者には仲間での乾杯「ビール」をと、会としても奮発、頑張りました。



(今年も楽しもう！と記念写真)



(上位三賞受賞「飲もうぜ」)

【日帰りバス小旅行】



（紅葉何処？」とちょっと残念な一同）

「今年は何処にすーだいや」（米子弁）と、企画グループ最初の集まり。「秋は奥出雲がきれいだデ！」との山育ちの会員からの発案を発端に、奥出雲の鬼の舌振・玉峰山荘、そしてTVドラマ VIVANT ロケ地の桜井家住宅、そしてもう一つ平和教育の拠点「加納美術館」と盛りだくさんの計画へと話は進み決定♥。

どのくらいの参加があるだろう？と心配したが、締め

切ってみれば大型バス一杯の応募に計画した企画グループもビックリでした。

ともかくにも出発日 11月7日。天候もまずまず、バスは奥出雲山中に向け右へ左と揺られ、鬼の舌振「恋”吊橋」に到着。いつもなら絶景の紅葉渓谷のはずが、「一週間早かったね！」との事。（気候温暖化？が恨めしや〜！）

それでも参加者の皆さん、「美味しいもの食べて、滅多に来れないところに案内してもらって楽しかった」と感想をいただきました。

ちょっと残念な、でもとても有意義なバス小旅行でした。



舌振の“恋”吊橋 高いヨ一45m
（今度は「あなた」と渡ろうね♥）

【米子城跡・城山周辺探索】

2022年正月、NHK番組「日本最強の城・・・」で、標高91mの城跡から見る「ダイヤモンド大山」



(よっコラショ！わしはまだ若いゾ)

が紹介され、一躍注目の米子城跡。天守台からの展望は大山のみならず、中海・米子市街地・美保湾など眺望は格別。地元の方は一度は上った、そんな馴染みの米子城山ですが、地元民でも知る人ぞ知る「四国霊場八十八ヶ所」石仏めぐりをコースに・・・。

大正期、城下の住人が、四国霊場巡りで眼病が治ったとのことで、城山にプチ遍路八十八ヶ所を開創され今年

で100年。友の会ではこれを機に、これまで「城下町屋巡り」など歴史散策を実施してきましたが、近代史としての霊場石仏のお参りも兼ね城山歴史探索を企画しました。

当初は、11月19日(火)を予定していましたが、2日前からの天候不順による登山道の安全歩行を考え、20日に変更。

当日はそれこそ探索日和となり、当初予定より参加者は減ったものの20名の参加を得て、準備した青竹の杖を片手に、まずは天守台へ。思ったより足下がきつく「よっコラ ショ！」で頑張りました。上がれば「絶景」、頑張ったおかげか前日の初雪初冠雪の大山さんを拝むことが出来ました。



(ダイヤモンド大山！いや初冠雪のパール大山？をバックにピース)

下山途中では、一部でしたが石仏の参りも行い、米子自慢の「彫刻ロード」を楽しみながら昼食会場に到着。

「もう一回は城山に上がりたいと思ってた。計画してもらってダンダン」とご主人の手を借りながら、一生懸命城山天守台を目指す奥さんの言葉が印象的な行事でした。

備中地区ろうきん友の会報告

2024 年度活動

「冷たい風の中の親睦ゴルフ大会」

会長 門瀬 邦夫

11月7日(木) 備中地区ろうきん友の会「第15回親睦ゴルフ大会」を高梁市松原町の パインツリー GCにて開催した。

当日は、夏から冬へ急に季節が変わり、風が吹く肌寒い日だった。それでも腕に自信のある勇士が10人集まった。9時すぎに練習グリーン横で開会式を行い、門瀬会長、太田支店長に挨拶をいただき、競技内容や注意点を説明し、その後全員写真を撮りコースへ移動した。スタートホールでの10番で、昨年と違うアングルでティーショットの写真を撮り終えると、皆勇んでコースへ出て行った。

今は、カートナビに打数を入力する方法で、3組の全部の成績を参考に見ながら9ホールを回り終えた。昼食では、今プレーしてきたホールでのナイスショットや失敗を語り合った。後半の9ホールも風に悩まされながら和気あいあいと競技を続けた。

18ホールを終えて、次々とコンペルームに集まり、ソフトドリンクを飲み、成績発表と表彰式を行った。成績は以下の通り。

		グロス	ハンデ	ネット
優勝	・・・ 門瀬 邦夫	・・・ 44-41-85	9.6	75.4
準優勝	・・・ 中村 敦	・・・ 45-46-91	15.6	75.4
3位	・・・ 野田 澤博	・・・ 44-49-93	16.8	76.2
ドラコン	・・・ 14番 - 太田 敦也、 9番 - 門瀬 邦夫			
ニアピン	・・・ 12番 - 水舟 将雄、 16番 - 中村 敦 2番 - 正部 芳恵、 8番 - 太田 敦也			

(報告 事務局長 真壁 雅樹)



全員写真



正部 芳恵さん



水舟 将雄さん



林 正典さん



吉田 光男さん



安達 利延さん



門瀬 邦夫さん



野田澤 博さん



太田 敦也さん



中村 敦さん



左：3位 野田澤 博さん 中：優勝 門瀬 邦夫さん 右：準優勝 中村 敦さん

因島地区ろうきん友の会報告

「第3回ボッチャ」交流会

会長 星野 哲司

2024年11月27日（水）因島土生公民館の体育館において、23名の参加で第3回「ボッチャ」交流会を開催しました。

今回は、尾道地区ろうきん友の会の役員の方もボッチャを体験するというので、ご参加いただきました。今後、尾道地区でもボッチャを行事に取り入れる予定のようです。

尾道市教育委員会から2名の指導員を派遣してもらい、ルール説明を聞きながら競技を楽しみました。

3人で1組の合計9チームを作り、豪華景品を目指して白熱した熱戦が繰り広げられました。今後も、スポーツ交流会として、継続開催していきます。



《参加者の皆さん》

会報 くらしき



倉敷地区ろうきん友の会

2024. 11. 20 No. 2 1



第8回グランドゴルフ大会 早島町、矢尾グランドゴルフ場



10月31日 第8回ゴルフ大会 井原ゴルフ倶楽部

恒例となった第8回会員親睦ゴルフ大会を 10月 31 日井原ゴルフ倶楽部で開催しました。

参加者は 11 名でしたが、今回はゴルフ場が主催する「豪華おせち料理争奪コンペ」（前半 9H による新ペリア集計）の参加と併せて楽しいゴルフ大会となりました。

ただ「バミュダ（高速）グリーン」のお陰で日頃の実力発揮とはなりませんでしたが、そこは W ペリアで和やかなゴルフ大会となりました。

【試合の結果】は、

優勝 西山 洋二さん (G 91/H20.4/N70.6)

準優勝 原田 均さん (G 95/H21.6/N73.4)

第3位 石野 修平さん (G 79/H 4.8/N74.2)

でしたが、「豪華おせち料理争奪コンペ」では、「上位入賞」準優勝に石野さん、第3位に桐山さん、「飛び賞」に原田さん、中原さん、黒江さんが入賞し、友の会が準備した参加賞、金庫からのニアピン賞等、お土産いっぱいのゴルフ大会になりました。

写真は優勝した西山さんに賞品を授与する桐山会長



11月14日早島町の「矢尾グラウンド・ゴルフ場」で第8回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。好天に恵まれた会場で、会員 10 名が参加し楽しいグラウンド・ゴルフ大会をおこなうことができました。

9時半に集合、10時から開会式。桐山会長の挨拶の後、当日のルールや注意事項の説明を犬飼事務局長が行い、2チームに分かれ、8ホール3ラウンド24ホールの熱戦をスタートしました。

予定した12時には試合が終了。友の会で準備した参加者全員への賞品とホールインワン賞、金庫からの参加賞、そしてチョコッと美味しいお弁当とお茶をもらって散会しました。

熱戦の結果は

優勝 黒江 秀子さん (21-18-16=55)

準優勝 古城 幸男さん (23-22-21=66)

第3位 石野 修平さん (24-20-23=67)

第4位 犬飼 修さん (20-23-25=68)

第5位 桐山 正晴さん (25-24-22=71)

今年度は参加者全員にもれなく賞品を準備し、ホールインワン賞として準備した缶ビールの残りは特別賞として入賞者に配布しました。

隠岐地区ろうきん友の会報告

「そば打ち体験」を開催しました。

会長 竹林 行政

11月29日（金）、隠岐地区ろうきん友の会恒例の「そば打ち体験」を今津集会所で開催しました。数日前から荒れ模様の天候でしたが当日は穏やかな天候で、参加者に影響はありませんでした。

毎年開催しているそば打ち教室。参加者は3つのグループに分かれて早速そば作りに取り掛かりますが、毎年参加している会員でも手順はあやふや。すぐに講師先生の助けを借りることに。講師先生も3個所を一度に見なければいけないため大忙しです。慣れない者が麺棒で伸ばすと丸くなるはずが四角くなったり穴が空いたり。それでもどうにか完成までこぎ着け、お待ちかねの試食タイムです。釜揚げにメカブをトッピングした打ち立てのそばは3杯食べる人も。

そば打ち～試食～歓談タイムと、楽しい一時を過ごすことができました。



柵原地区ろうきん友の会活動報告

～ 柵原地区友の会 最後の総会兼旅行を実施しました ～

柵原地区ろうきん友の会
会長 山下 修

2024年11月11日（月）柵原地区ろうきん友の会の日帰り親睦バス旅行を実施しました。今回は40名が参加し「紅葉の蒜山・大山と大根島由志園の旅」を楽しみました。

午前8時30分、大山を目指して出発しました。毎年のことですが、車中で総会を開催しており、今回も同様の開催となりました。

総会では「活動報告」「活動方針」「会計報告」「監査報告」そして「特別決議」として、昭和61年10月に柵原地区ろうきん友の会が結成されたが、近年役員、会員の高齢化会員数の減少にあわせて、活動費も大きく減少している現状にあり、津山地区ろうきん友の会と合併する決議を提案し、すべての議案が承認されました。

総会が終了するころには大山も近くなり、蒜山大山スカイラインでは車窓から見える山々が赤・黄・緑等鮮やかに紅葉し、見ていると心が和みました。

その後、境港の大漁市場「なかうら」で山陰の魚介などの名産品のお土産を購入しました。

昼食は牡丹で有名な大根島の由志園で美しい庭を見ながらおいしい食事に舌鼓みをうち、1200坪の本格的な日本庭園のすばらしさに心を打たれ、大山を車窓から遠望しながら帰路につき午後6時頃全員元気に帰りました。

柵原地区友の会としては最後の旅行となりましたが、それにふさわしい楽しい日帰り旅行でした。

集合写真





あとがき

柵原地区ろうきん友の会は2024年度をもって、活動を終了し「津山地区ろうきん友の会」との統合（編入）を進める「特別決議」が本総会において承認されました。

2月に予定されている津山地区ろうきん友の会臨時総会において承認をいただき次第、長年の歴史に幕を引くこととなります。

労働金庫創成期から運動を支えてきた地域であり柵原支店閉店以降も単独で友の会活動を行ってききましたが過疎・高齢化など諸般の事情から活動の継続は難しいと判断しました。今後は津山地区ろうきん友の会に参画するなかで引続き友の会活動を行っていきたいと考えています。

広島南地区ろうきん友の会

「広島中央地区労福協主催ボウリング大会」に
今回も参加しました

会長 笠井 恵

11月29日（金）18時35分から広電ボウルで行われた、「広島中央地区労福協主催のボウリング大会」に参加させていただきました。今回は昨年と違い1チーム4名で女性のハンディ・男女別の表彰はなくなり、参加者129名全員でスコアを競いました。

今回は、これまで女性の部でいつも優勝争いをしてきた当地区友の会の磯崎氏が、当会と隣のレーンに広電退協チームの応援で来られていた広電退協・元会長太田さんの応援の甲斐もあって、191、172、トータル363ピンで見事、準優勝！を勝ち取りました。

しかし、時間も押し詰まっており、我がチームの平均年齢、かなり高齢ですし、準優勝を全員で祝うこともなく、これからも身体には十分気を付けて、来年も参加出来ればいいネ！と20時すぎに小雨の降り始めた中、元気を出して家路につきました。





ヒロデンボウル
 広島県広島市中区平野町10-18
 TEL.082-243-5000 FAX.082-240-1924

2024/11/20

19:36:57

ボウリングスコアシート

インザキ ユキ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	トータル	
ゲーム 1 2024/11/20 19:33												
HDCP	0	7	-	-	X	7	2	5	-	X	X	131
	10	30	49	58	78	106	126	145	165	191	191	
	○○○○	●●●●	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	●●●●	
	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●●●●	
ゲーム 2 2024/11/20 19:35												
HDCP	0	9	-	-	X	8	-	X	X	X	182	
	18	27	47	66	75	104	124	144	163	172	182	
	○○○○	●○○○	○○○○	○○○○	○○●●	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	●●●●	
	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	●○○○	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●○○○	
統計レポート												
ボウラー	ゲーム	スタート	スコア	スプリット	スプレッド	ボウ	フール	サバ	ボウ	ボウ	ボウ	
インザキ ユキ	2	8:40	8:40	3:15	1:30	1:24	0:35	10	1:00	1:00	19	

2024年11月

会員みなさまへ

中国労働金庫
理事長 戸守 学
公印省略

〈ろうきん〉を装った不審メール・偽サイトの注意喚起について

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から〈中国ろうきん〉の活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、2024年10月下旬より、当金庫からのメールと偽装し、「ろうきんダイレクト」を装ったサイト（フィッシングサイト）に遷移させる不審メールが複数確認されています。これらのサイトは、正規のサイトに似せて作られており、ログイン情報や個人情報を入力させて盗み取ることを目的としています。

注意事項やフィッシングサイトに誘導する不審メールの画像イメージを別紙に記載しております。〈中国ろうきん〉から個人情報やパスワードの入力を求めることはございませんので、誤って入力することのないようお願いいたします。

今後も安全に取引いただくことを最優先に考えるとともにフィッシングサイトの監視と対策を強化してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

<ろうきん>を装った不審メール・偽サイトにご注意ください

現在、<ろうきん>を装った不審メール・偽サイトが確認されています。

「【労働金庫】お取引目的等確認のお願い」や「【重要なお知らせ】労働金庫からのお知らせご利用のご確認をお願いします」等と題したメールは、すべて詐欺です。

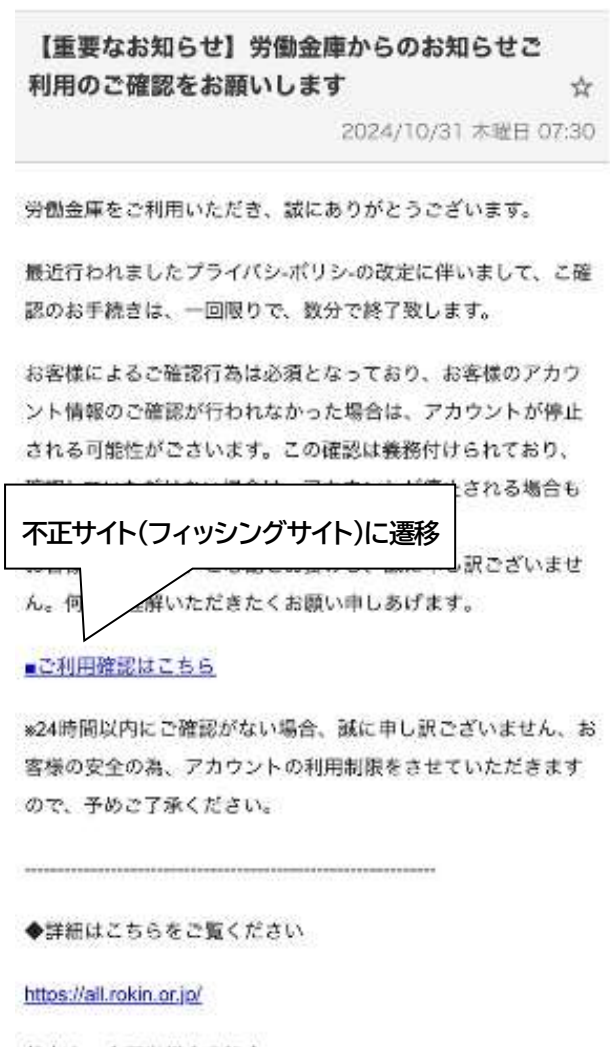
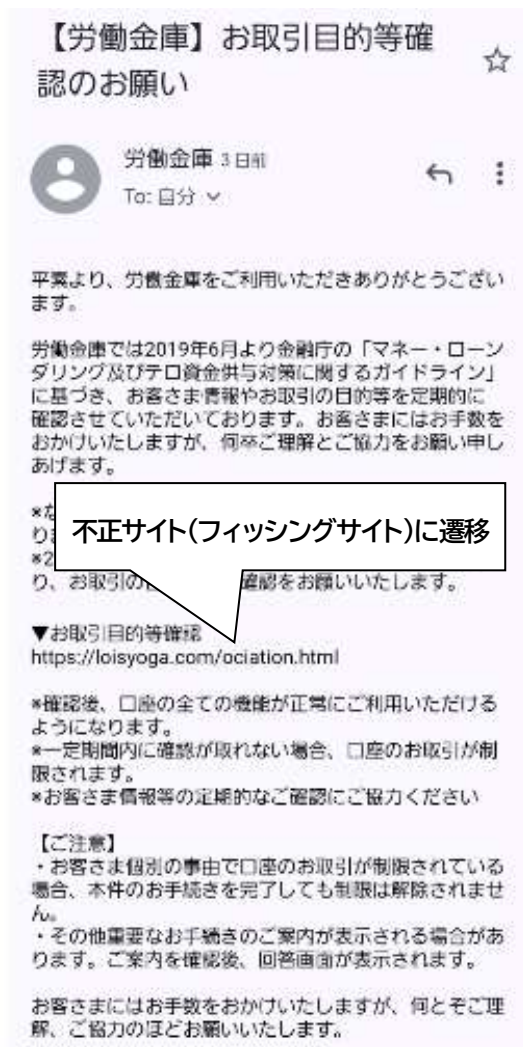
<ろうきん>から、メールで Web サイトに誘導し、個人情報やパスワードの入力を求めることはありません。

これらは、「ろうきんダイレクト」を装った偽の Web サイトに誘導し、ログイン ID・パスワード、ワンタイムパスワードを入力させ、情報を盗み取り、お客さまの預金口座から不正送金させることを目的としています。

万が一、パスワード等を入力してしまった場合は、すみやかに<ろうきんダイレクトヘルプデスク>、または<お客さま相談窓口>までご連絡ください。

(ろうきんダイレクトヘルプデスク)
0120-128-316 ※ 土日祝含む9:00~21:00
(中国ろうきん お客さま相談窓口)
0120-86-3760 ※ 平日9:00~18:00

【不審メールの画面イメージ】



2024年度 新規加入申込書件数

2024年11月30日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	43	松江	10	岡山	11	広島	35	山口	13	
倉吉	38	隠岐	1	岡山東	17	広島南	0	柳井	9	
米子	31	安来	34	備前	2	三次	11	岩国	6	
		出雲	20	玉野	14	庄原	6	下松	5	
		大田	10	岡山西	14	広島東	14	光	4	
		浜田	14	倉敷	22	大竹	12	徳山	28	
		江津	1	柵原	3	呉	31	防府	10	
		益田	6	津山	47	三原	11	宇部	18	
		雲南	9	備中	11	因島	7	美祢	1	
				児島	1	尾道	15	小野田	3	
				水島	15	福山	22	下関	19	
						府中	29	長門	5	
						広島西	16	萩	12	
						東広島竹原	44			
						鋼管町	17			
県合計	112	県合計	105	県合計	157	県合計	270	県合計	133	
								51地区 総合計		777

2024年度 友の会だより投稿件数

2024年11月30日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	4	松江	17	岡山		広島	2	山口	
倉吉	7	隠岐	4	岡山東		広島南	3	柳井	3
米子	3	安来	2	備前	1	三次	2	岩国	1
		出雲	2	玉野	6	庄原	1	下松	5
		大田	5	岡山西	2	広島東		光	3
		浜田	2	倉敷	4	大竹	1	徳山	
		江津	2	柵原	1	呉		防府	1
		益田	3	津山	2	三原	2	宇部	
		雲南	1	備中	3	因島	4	美祢	
				児島	1	尾道	4	小野田	
				水島	2	福山	7	下関	1
						府中		長門	1
						広島西	2	萩	3
						東広島竹原	7		
						鋼管町	1		
県合計	14	県合計	38	県合計	22	県合計	36	県合計	18
							51地区 総合計		128

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。
友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。

事務局からのお知らせ

2024年12月6日(金)より、友の会だよりがホームページでご覧いただけます！

「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発行 ★

中国ろうきん友の会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp